

審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針について

総合企画局

評価実施事業	京浜臨海部地域への交通アクセスの改善
所管課	臨海部国際戦略室
審 議 結 果	
<p>評価結果及び事業をめぐる社会経済状況等を勘案し、事後評価の内容については、透明性、客観性及び公正さが確保されており妥当と判断</p> <p>【付帯意見】</p> <p>計画の評価に当たっては、企業の従業員送迎バスが路線バスに転換したことによる効果など、拠点間のアクセス時間短縮以外の効果にも着目した成果把握を行い、産業道路駅地下化後に整備される駅前広場のバスバースの適正な規模の検討につなげていくことが望まれる。</p>	
審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針	
<p>企業送迎バスから路線バスへ転換したことによる効果については、時間短縮以外に交通安全・渋滞対策等の面でも効果があったと考えられますので、これらの成果の把握に努めながら、鉄道事業者、バス事業者等と調整を図りつつ、駅前広場の必要な規模の検討を進めてまいります。</p>	